

平成27年4月教育委員会会議の要旨

1 日時

平成27年4月23日(木) 13時30分～14時30分

2 場所

山口市役所別館1階第2会議室

3 出席委員

大野委員長、國弘委員、宮原委員、横山委員、竹内委員、佐々木委員

4 欠席委員

岩城委員(教育長)

5 事務局

山根教育部長、田中教育部次長、眞砂教育総務課長、田中教育施設管理課長、
江山学校教育課長、松本社会教育課長、原田文化財保護課長、中原中央図書館長、
石川教育総務課主幹、一村教育総務課主査

(議案)

○議案第1号「教科書以外の教材の使用承認について」

(概要)

教科書以外の教材の使用について承認された。

1. 内容

小中学校の道徳と小学校の体育における教材の使用について、山口市立学校管理規則の規定により、教育委員会において承認するもの

(主な意見や質疑)

質問 : 教材が学校備え付けとなっている学校と、個人購入している学校があるが、市としてどういった方針になっているのか。

回答 : 教材の購入方法については、各学校の裁量となっている。道徳については、教科化も予定されているので、そうした状況も踏まえて、今後の取り扱いを検討する。

意見 : 道徳、体育の授業時間がきちんと確保され、また副読本が有効に活用されるように学校においてしっかりと取り組んでいただきたい。

(報告事項)

○報告第1号「山口市教育委員会ポータルサイトの開設について」

(概要)

「山口市教育委員会ポータルサイトの開設について」事務局から報告があった。

1. 内容

市の教育に関する施策や事業の推進について、総合的、体系的に情報提供を行うことを目的として、3月末に山口市教育委員会ポータルサイトを開設した。

(主な意見や質疑)

意見：ポータルサイトができて、非常に使いやすくなったと思うが、各学校のホームページについては、長期間更新していないページが見受けられたりするため、掲載のルール、アップデートのタイミングなどの標準化が図られることが望ましい。

意見：ホームページを含めた教育委員会の広報については、教育委員会の中の人の顔が見える、市民の方から身近に感じてもらうことができるものとなるように、今後充実させていくことが大切である。

意見：各小中学校のホームページについて、ホームページの作成ができる教職員がすべての学校に配置されているわけではなく、一律に整備を進めていくことは現実的に難しい。時間をかけて、少しずつ改善を図ることが重要である。

○報告第2号「天然記念物山口ゲンジボタル発生地の現状変更の許可事務にかかる権限委譲について」

(概要)

「天然記念物山口ゲンジボタル発生地の現状変更の許可事務にかかる権限委譲について」事務局から報告があった。

1. 内容

従来、ゲンジボタル生育環境保護の観点から、河川改修等の現状変更について、文化庁長官の許可を必要としていたが、その権限について市に委譲されるもの

(主な意見や質疑)

質問 : 権限が委譲されることのメリットはどういったことがあるか。

回答 : 従来は、案件が生じた場合、県を経由して、国の審議会において採決されるため、手続きに1~2ヶ月の時間を要していた。今後は、市において判断ができるため、迅速な対応が可能となる。

○報告第3号「名勝常德寺庭園保存管理計画の策定について」

(概要)

「名勝常德寺庭園保存管理計画の策定について」事務局から報告があった。

1. 内容

名勝常德寺の現状と課題を把握し、文化財庭園として適切に保存・管理し、後世に継承するため、平成27年3月に名勝常德寺庭園保存管理計画を策定した。

(主な意見や質疑)

意見 : 今後の整備は長期間にわたるため、整備途中についても内覧会等の機会が確保されることが望ましい。また近隣の資源と結びつけて、観光に活用することについても、検討をされたい。